

山名 瑞穂さん (島根県松江市出身)
2016年度2次隊 青年海外協力隊
派遣国：トンガ 職種：音楽
2017年8月6日(日) 中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

楽しい音楽の授業 提案

トンガで一番大きな教会が運営する中高一貫の女子校クイーンサロテカレッジ。私はそこで、音楽の授業をしたり合唱を教えたりしている。

トンガ人はほとんどが敬虔なキリスト教徒で、小さなころから毎週日曜に教会に通って賛美歌を歌っているため、歌が大好きでしかもとてもまい。しかし学校の音楽の授業は日本と違い、楽譜を読む練習や

記号の意味を覚えるばかりで歌や楽器などの実技はない。

理由を先生に聞くと、「歌はみんな歌えるし、楽器は学校にないから」。それでは楽譜を読めるようになって音で表すことができないし、学んだことの定着も難しい。それに、音楽はせっかく楽しみながら勉強できる教科であるにもかかわらず楽しくない。私はこれから歌や集められる楽器を使った授業を行い、先生たちに提案もして、楽しく、実りある音楽の授業を広めたいと思って活動している。

トンガは小さな島がたくさん集まった国で、私の住んでいるトンガタブ本島も約259平方キロ。(島根県隠岐の島町が約241平方キロ)ととても小さな島であるためどこに行っても学校の生徒や先生に出会う。

そしてみんなが「みじゅほ～」と声をかけて手を振ってくれる。だから市場に買い物に行くだけでも気が抜けない。トンガの人たちは陽気で、どこでも大きな声でおしゃべりしたり笑ったりしている。私はトンガと、この明るくて温かいトンガの人たちが大好きだ。



トンガでは冠婚葬祭やお客さまが来たときなど、特別な日に豚の丸焼きを食べる習慣がある